

## 1. 目的

ISO14001:2004年版の規格要求事項の理解と継続的改善を推進し、内部監査員の力量の向上を短時間かつローコストで行うことを目的とする。

## 2. 必要性

### 2.1 新規格への移行

ISO14001:2004年度版へシステム移行審査のために新規格での内部監査員研修が必須項目である。

### 2.2 環境リスク削減

年々環境対策やコンプライアンスが経営上の重要課題となっているにもかかわらず、内部監査員の力量が向上していないためリスク回避ができない。

### 2.3 環境管理コスト削減

紙、ゴミ、電気等の活動の経費削減効果も限界に近づいている。環境の視点で業務改善や品質改善を推進できる内部監査員を要請することにより、環境管理コストを削減必要がある。

## 3. 導入効果

e-ラーニング「力量アップ内部監査員研修」には、2004年版に対応した規格要求事項がすべて解説されており、2004年版への移行をスムーズに行うことができるとともに以下のような効果が見込める。

- 1) 継続的改善事例を具体的に説明してありかつチェックリストもあるため、受講後、即、質の高い内部監査が即実施できる。
- 2) 集合研修と比べ、理解度に応じて自分のペースで学習可能なため、内部監査員の力量のバラつきが抑えられる。
- 3) 多くの従業員の作業を中断なく、本業務への支障を最小限に抑えることができる。
- 4) 系列および協力会社への教育にも活用が可能であり、受講者管理も一括で行なえる。
- 5) 受講者調整業務、配布資料のコピー、交通費、昼食等の諸経費の削減が図られる。

## 4. 品質

開発したのは、設立4年目のベンチャー企業であるが、品質管理も徹底しており、2期目で黒字化している。審査機関や上場企業に採用されており、信頼性は高いと思われる。

## 5. 類似商品

各方面で調査の結果、外部講師に委託し従来型の集合研修を行うことも可能ではあるが、ISO14001認証取得後の内部監査員の力量を向上させることを目的としたカリキュラムは他にはない。また、集合研修と比較して費用も安い。